

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成23年11月10日
【四半期会計期間】	第69期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）
【会社名】	株式会社村上開明堂
【英訳名】	MURAKAMI CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 村上 太郎
【本店の所在の場所】	静岡県静岡市葵区伝馬町11番地5
【電話番号】	(054)253-1811(代表)
【事務連絡者氏名】	管理本部経営管理部長 長谷川 猛
【最寄りの連絡場所】	静岡県静岡市葵区伝馬町11番地5
【電話番号】	(054)253-1811(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長兼管理本部防災安全環境部長 吉村 勝行
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第68期 第2四半期 連結累計期間	第69期 第2四半期 連結累計期間	第68期
会計期間	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日
売上高(千円)	29,477,095	24,097,796	56,343,295
経常利益(千円)	3,591,765	1,709,258	5,648,374
四半期(当期)純利益(千円)	1,939,677	863,838	3,386,454
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,799,898	741,284	3,247,193
純資産額(千円)	26,063,991	27,754,957	27,186,024
総資産額(千円)	42,654,339	42,419,925	44,902,143
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	149.78	66.74	261.54
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	58.7	63.2	58.5
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	2,685,413	57,087	6,102,969
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	1,671,982	3,127,772	4,870,591
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	660,833	775,822	527,404
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	10,093,684	6,356,489	10,348,721

回次	第68期 第2四半期 連結会計期間	第69期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成22年 7月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 7月1日 至平成23年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	86.86	48.62

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 第68期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理をしております。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び関係会社）が営んでいる事業の内容について重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による急激な景気の落ち込みがあったものの、被災地の復興に向けた動きが進むにつれ緩やかに回復しつつあります。しかしながら、円高の進行により今後の景気回復や国内企業の業況は先行きが不透明な状況となっております。一方、世界経済全体では、中国をはじめとする新興国の経済成長に牽引される流れを受けたものの、ギリシャをはじめとする欧州各国の財政不安や金融不安により欧米では本格的な景気回復に至っておらず、世界経済は成長が緩やかなものとなりました。

主要取引先であります自動車業界においては、国内では震災の影響における生産調整やサプライチェーンの回復の遅れ等により、前期に比べ生産台数は大きく減少しました。また海外においても、中国を代表とするアジア市場では、震災の影響による日本車減産の影響が出ております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は国内の自動車生産台数の減少などにより、24,097百万円（前年同期比18.2%減）となりました。利益につきましても、営業利益は1,523百万円（前年同期比55.3%減）、経常利益は1,709百万円（前年同期比52.4%減）、四半期純利益863百万円（前年同期比55.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

日本

東日本大震災の影響による自動車生産台数の減少や円高の継続等により、売上高は16,280百万円（前年同期比23.5%減）、営業利益は880百万円（前年同期比61.3%減）となりました。

アジア

東日本大震災の影響等による客先生産台数の減少により、売上高は5,789百万円（前年同期比6.0%減）、営業利益は775百万円（前年同期比26.8%減）となりました。

北米

売上高は2,028百万円（前年同期比0.7%減）と微減にとどまりましたが、利益面につきましては、円高の継続による仕入コストの高騰等により、営業損失89百万円（前年同期は営業利益96百万円）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前第2四半期連結会計期間末と比較して3,737百万円(37.0%)減少し、当第2四半期連結会計期間末には6,356百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の減少は、57百万円(前年同期は2,685百万円の増加)となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益1,659百万円、減価償却費1,100百万円、賞与引当金の増加110百万円、役員退職慰労引当金の減少219百万円、売上債権の増加251百万円、仕入債務の減少884百万円、法人税等支払額1,099百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の減少は、3,127百万円(前年同期は1,671百万円の減少)となりました。これは、主に定期預金の預入による支出114百万円、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出3,047百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の減少は、775百万円(前年同期は660百万円の減少)となりました。これは、主に短期借入金の純減額542百万円、配当金の支払129百万円によるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は170百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 生産、受注及び販売の実績

当第2四半期累計期間において、日本の生産、受注及び販売実績が著しく減少いたしました。

これは、主に東日本大震災による自動車生産数量の大幅な減少に伴う影響であります。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	29,900,000
計	29,900,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成23年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成23年11月10日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	13,100,000	13,100,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	13,100,000	13,100,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成23年7月1日～ 平成23年9月30日	-	13,100,000	-	3,165,445	-	3,528,191

(6)【大株主の状況】

平成23年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
村上英二	静岡県静岡市駿河区	1,492	11.39
株式会社豊英社	静岡県静岡市駿河区見瀬162	1,230	9.39
旭硝子株式会社	東京都千代田区丸の内1-5-1	739	5.64
ピーピーエイチ フォー フィデリ ティー ロープライス ストック ファンド (常任代理人 株式会社 三菱東京UFJ銀行)	40 WATER STREET, BOSTON MA 02109 U.S.A. (東京都千代田区丸の内2-7-1)	700	5.34
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2-7-1	642	4.90
村上太郎	静岡県静岡市駿河区	548	4.18
株式会社静岡銀行	静岡県静岡市葵区呉服町1-10	459	3.50
日本トラスティ・サービス信託銀 行株式会社(中央三井アセット信 託銀行再信託分・CMTBエクイ ティインベストメンツ株式会社信 託口)	東京都中央区晴海1-8-11	459	3.50
明治安田生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内2-1-1	447	3.41
東京中小企業投資育成株式会社	東京都渋谷区渋谷3-29-22	402	3.06
計	-	7,121	54.36

- (注) 1 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(中央三井アセット信託銀行再信託分・CMTBエクイティインベストメンツ株式会社信託口)の株式の議決権行使の指図権は、信託契約上、中央三井信託銀行株式会社の全額出資子会社であるCMTBエクイティインベストメンツ株式会社に留保されております。
- 2 中央三井トラスト・ホールディングス株式会社より、平成21年10月15日付の大量保有報告書の写しの提出があり、以下のとおり当社株式を保有している旨の報告を受けていますが、当社として当第2四半期会計期間末時点におけるCMTBエクイティインベストメンツ株式会社以外の法人の実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
中央三井アセット 信託銀行株式会社	東京都港区芝3丁目23番1号	167	1.27
中央三井アセット マネジメント株式会社	東京都港区芝3丁目23番1号	49	0.37
CMTBエクイティ インベストメンツ株式会社	東京都港区芝3丁目33番1号	459	3.50
計		675	5.15

(7)【議決権の状況】
【発行済株式】

平成23年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 157,000	-	単元株式数 1,000株
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,854,000	12,854	同上
単元未満株式	普通株式 89,000	-	1単元(1,000株)未満 の株式
発行済株式総数	13,100,000	-	-
総株主の議決権	-	12,854	-

- (注) 1. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式998株が含まれております。
2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式100株含まれております。

【自己株式等】

平成23年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合 (%)
(自己保有株式) 株式会社村上開明堂	静岡市葵区伝馬町 11番地5	157,000	-	157,000	1.19
計	-	157,000	-	157,000	1.19

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,652,964	7,798,542
受取手形及び売掛金	7,775,370	8,053,818
商品及び製品	886,847	797,859
仕掛品	584,378	556,101
未成工事支出金	308,815	163,910
原材料及び貯蔵品	1,396,170	1,469,566
繰延税金資産	893,895	877,313
その他	290,764	439,511
貸倒引当金	19,582	15,523
流動資産合計	23,769,623	20,141,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,544,978	8,155,288
減価償却累計額及び減損損失累計額	4,934,010	4,641,879
建物及び構築物(純額)	3,610,967	3,513,409
機械装置及び運搬具	17,566,384	17,512,599
減価償却累計額及び減損損失累計額	13,492,081	13,726,098
機械装置及び運搬具(純額)	4,074,303	3,786,500
工具、器具及び備品	14,263,056	14,425,277
減価償却累計額及び減損損失累計額	13,496,094	13,740,561
工具、器具及び備品(純額)	766,962	684,716
土地	5,360,053	5,392,134
リース資産	389,084	375,914
減価償却累計額及び減損損失累計額	266,017	270,055
リース資産(純額)	123,066	105,858
建設仮勘定	1,616,754	3,492,370
有形固定資産合計	15,552,107	16,974,990
無形固定資産		
投資その他の資産	505,516	481,194
投資有価証券	2,386,092	1,982,424
投資不動産	2,502,424	2,495,851
減価償却累計額及び減損損失累計額	880,015	878,686
投資不動産(純額)	1,622,409	1,617,164
繰延税金資産	439,476	598,889
その他	689,982	687,426
貸倒引当金	63,064	63,266
投資その他の資産合計	5,074,896	4,822,639
固定資産合計	21,132,520	22,278,824
資産合計	44,902,143	42,419,925

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,643,027	5,752,162
短期借入金	2,866,829	2,231,800
未払法人税等	1,034,391	594,014
製品保証引当金	852,271	775,593
賞与引当金	751,301	866,960
役員賞与引当金	25,600	18,000
資産除去債務	4,968	-
その他	2,723,612	1,790,823
流動負債合計	14,902,001	12,029,354
固定負債		
長期借入金	221,205	202,807
退職給付引当金	1,328,123	1,335,760
役員退職慰労引当金	957,369	828,442
資産除去債務	60,899	60,899
その他	246,519	207,702
固定負債合計	2,814,117	2,635,612
負債合計	17,716,118	14,664,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,165,445	3,165,445
資本剰余金	3,528,191	3,528,191
利益剰余金	19,802,829	20,537,239
自己株式	126,947	127,705
株主資本合計	26,369,518	27,103,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	860,484	622,212
為替換算調整勘定	965,083	935,053
その他の包括利益累計額合計	104,598	312,841
少数株主持分	921,104	964,629
純資産合計	27,186,024	27,754,957
負債純資産合計	44,902,143	42,419,925

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	29,477,095	24,097,796
売上原価	23,589,676	20,426,574
売上総利益	5,887,419	3,671,222
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	594,386	369,780
貸倒引当金繰入額	3,891	-
役員報酬	127,053	134,817
従業員給料	578,619	600,560
賞与引当金繰入額	146,189	167,723
役員賞与引当金繰入額	25,600	18,000
退職給付費用	124,041	27,339
役員退職慰労引当金繰入額	31,408	31,983
福利厚生費	133,204	145,411
旅費交通費及び通信費	90,442	101,623
減価償却費	70,844	71,179
その他	550,640	478,985
販売費及び一般管理費合計	2,476,321	2,147,404
営業利益	3,411,097	1,523,817
営業外収益		
受取利息	6,742	6,458
受取配当金	22,720	24,855
受取地代家賃	46,952	46,971
受取ロイヤリティー	34,503	37,196
開発業務受託料	47,266	40,101
その他	68,021	75,821
営業外収益合計	226,207	231,405
営業外費用		
支払利息	20,297	13,249
賃貸費用	14,192	15,999
為替差損	7,577	8,043
持分法による投資損失	779	-
その他	2,693	8,672
営業外費用合計	45,540	45,964
経常利益	3,591,765	1,709,258
特別利益		
固定資産売却益	26,900	2,664
賞与引当金戻入額	9,920	-
製品保証引当金戻入額	3,744	-
関係会社整理損失引当金戻入額	21,582	-
負ののれん発生益	213,752	5,205
特別利益合計	275,900	7,869

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
特別損失		
固定資産処分損	8,533	57,407
減損損失	76,769	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65,868	-
特別損失合計	151,171	57,407
税金等調整前四半期純利益	3,716,494	1,659,719
法人税等	1,546,687	684,245
少数株主損益調整前四半期純利益	2,169,807	975,474
少数株主利益	230,130	111,636
四半期純利益	1,939,677	863,838

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,169,807	975,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	254,327	238,272
為替換算調整勘定	115,582	2,984
持分法適用会社に対する持分相当額	-	1,097
その他の包括利益合計	369,909	234,190
四半期包括利益	1,799,898	741,284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,587,690	655,595
少数株主に係る四半期包括利益	212,207	85,688

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,716,494	1,659,719
減価償却費	1,197,737	1,100,651
減損損失	76,769	-
持分法による投資損益(は益)	779	-
退職給付引当金の増減額(は減少)	132,274	11,075
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	148	219,636
製品保証引当金の増減額(は減少)	12,125	76,266
賞与引当金の増減額(は減少)	42,968	110,991
役員賞与引当金の増減額(は減少)	5,300	7,599
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,762	3,972
受取利息及び受取配当金	29,463	31,314
支払利息	20,297	13,249
負ののれん発生益	213,752	5,205
有形固定資産処分損益(は益)	18,366	54,739
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65,868	-
売上債権の増減額(は増加)	739,411	251,042
たな卸資産の増減額(は増加)	140,284	176,080
仕入債務の増減額(は減少)	923,629	884,251
その他	287,074	601,786
小計	4,392,134	1,023,283
利息及び配当金の受取額	29,496	31,314
利息の支払額	20,158	12,434
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	1,716,058	1,099,250
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,685,413	57,087
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	123,000	114,059
定期預金の払戻による収入	97,600	16,900
有形固定資産の取得による支出	1,569,877	3,020,584
有形固定資産の売却による収入	149,714	7,657
無形固定資産の取得による支出	24,829	26,431
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	16,746
貸付金の回収による収入	277	2,512
子会社出資金の取得による支出	200,000	-
その他	1,868	10,514
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,671,982	3,127,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	148,212	542,452
長期借入金の返済による支出	14,588	14,588
自己株式の取得による支出	3,156	758
配当金の支払額	103,414	129,282
少数株主への配当金の支払額	361,810	66,846
その他	29,651	21,894
財務活動によるキャッシュ・フロー	660,833	775,822

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	74,095	31,549
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	278,502	3,992,232
現金及び現金同等物の期首残高	9,815,182	10,348,721
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,093,684	6,356,489

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
税金費用の計算 税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

【追加情報】

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年9月30日現在)	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年9月30日現在)
現金及び預金勘定 10,127,526千円	現金及び預金勘定 7,798,542千円
預入期間が3か月を超える定期預金 33,842千円	預入期間が3か月を超える定期預金 1,442,053千円
現金及び現金同等物 10,093,684千円	現金及び現金同等物 6,356,489千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年6月29日 定時株主総会	普通株式	103,609	8.00	平成22年3月31日	平成22年6月30日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年11月12日 取締役会	普通株式	77,688	6.00	平成22年9月30日	平成22年12月10日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	129,427	10.00	平成23年3月31日	平成23年6月30日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年11月9日 取締役会	普通株式	103,536	8.00	平成23年9月30日	平成23年12月9日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	アジア	北米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,276,018	6,158,577	2,042,499	29,477,095	-	29,477,095
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,177,986	403,404	1,317	1,582,708	-	1,582,708
計	22,454,004	6,561,982	2,043,816	31,059,803	-	31,059,803
セグメント利益	2,271,968	1,058,513	96,452	3,426,934	-	3,426,934

(注) 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア: タイ、中国

北米: 米国

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額
の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,426,934
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	154,262
全社費用(注)	170,099
四半期連結損益計算書の営業利益	3,411,097

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「全社」セグメントにおいて、当社の本社事業所を移転し、旧本社ビルの建物及び構築物ついて、売却や他への転用が困難であるため、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては76,769千円であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	アジア	北米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,280,309	5,789,329	2,028,157	24,097,796	-	24,097,796
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,325,291	273,351	1,435	1,600,079	-	1,600,079
計	17,605,601	6,062,681	2,029,593	25,697,876	-	25,697,876
セグメント利益 又は損失()	880,231	775,387	89,288	1,566,330	-	1,566,330

(注) 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア: タイ、中国

北米: 米国

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額
の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,566,330
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	159,215
全社費用(注)	201,728
四半期連結損益計算書の営業利益	1,523,817

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	149円78銭	66円74銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	1,939,677	863,838
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	1,939,677	863,838
普通株式の期中平均株式数(株)	12,949,946	12,942,429

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

当第2四半期連結会計期間(自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)

当社のタイ国アユタヤ県ロジャナ工業団地にある連結子会社のMurakami Manufacturing (Thailand) Co., Ltd. は、豪雨による洪水で、敷地及び建物において浸水被害を受け、2011年10月10日から操業を停止しております。また、棚卸資産・建物・設備等が被害を受けておりますが、工場内に立ち入りができないことから詳細については把握できておりません。

損害額 : 損害額については現在調査中であります。

復旧の見通し : 復旧の見通しは現在立っておりません。

営業活動に及ぼす影響 : 営業活動に及ぼす影響は現在調査中であります。

2【その他】

平成23年11月9日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額.....103,536千円

(ロ) 1株当たりの金額.....8円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成23年12月9日

(注) 平成23年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年11月10日

株式会社村上開明堂
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 藤田和弘 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 加山秀剛 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社村上開明堂の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社村上開明堂及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。